令和７年度
法務省委託事業

みんなで学ぶ、未来を変える

ハンセン病問題
人権シンポジウム

日時 2025年
7月26日(土)
13:30～15:30
（開場13:00）

会場 パレアホール

〒860-8554
熊本市中央区手取本町８番９号くまもと県民交流館パレア１０階

会場アクセス

JR 熊本駅から
市電：
23分（「水道町」電停下車）
熊本都市バス、九州産交バス、
熊本電鉄バス、熊本バス：
17分（「水道町」バス停下車）、
15分（「通町筋」バス停下車）

桜町バスターミナルから
市電：
11分（「辛島町」電停乗車～
「水道町」電停下車）
熊本都市バス、九州産交バス、
熊本電鉄バス、熊本バス：
8分（「水道町」バス停下車）、
6分（「通町筋」バス停下車）

熊本空港から
九州産交バス
（空港専用リムジンバス）：
40分（「通町筋」バス停下車）

内容

1. ハンセン病問題について学ぼう

ハンセン病問題の解説と当事者の方々からのお話

2. ロールプレイワークショップ

架空の感染症が発生した場合を想定し、
学校生活等における具体的な事例を基に意見交換

ハイブリッド開催！

会場開催
100名
（要申込）

ライブ配信
（事前申込不要）

会場参加申込、ライブ配信の視聴は左記QRコードから！

主催 法務省、厚生労働省、文部科学省、全国人権擁護委員連合会、熊本地方法務局、熊本県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援 全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟全国原告団協議会、ハンセン病家族訴訟原告団、熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、合志市、合志市教育委員会（順不同）

シンポジウム詳細

かつて採られた国の強制隔離政策により、人々の間にハンセン病は怖い病気だという誤ったイメージが作られ、
ハンセン病患者・元患者やその家族の方々に対する偏見や差別が生まれ、今も深刻な状況にあります。
そこで、当事者の方々やハンセン病問題に関わってこられた方々からお話を聞き、
ハンセン病問題が過去の問題ではなく「今の」問題であると認識し、その正しい知識と理解を深めるとともに、
偏見や差別は身近な場面で起き得ることを理解し、ハンセン病問題を教訓として、同じ過ちを繰り返すことなく、
偏見や差別のない社会を実現するためにはどうしたらよいか、次代を担う皆さんと一緒に考え、
実践していくためのシンポジウムを開催します。

ハンセン病とは

ハンセン病とは「らい菌」という細菌に感染することで起こる病気です。手足の指先の神経が麻痺したり、治療法がない時代には後遺症が残ることもありました。しかし、らい菌の感染力は弱く、発病することは極めてまれです。また、万が一発病しても、現在は早期発見と適切な治療により後遺症が残ることなく完治します。ハンセン病問題について詳しく知りたい方は、右記の法務省のウェブサイトをご覧ください。

ハンセン病問題

申込方法

WEBフォーム

WEBフォームからのお申し込みは
下記QRコードもしくはURLよりお願いします。

URL

https://www.jinken-library.jp/news/detail/118345/

WEBフォーム

FAX 又は 郵送

FAX又は郵送にてお申し込みいただく場合は、
下記の申込欄に必要事項をご記入の上お申し込みください。

FAX **03-5777-1803**

郵送 〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4階

ハンセン病問題に関する
シンポジウム事務局 宛

参加者名（複数名参加の場合は連名でお願いします。）

ふりがな	年齢
氏名	小学生・中学生・高校生・専門/大学生 10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
電話番号	FAX番号
住所　〒	

※ご記入いただいた個人情報は、申込の受付のために使用し、第三者に提供することはございません。
※電話でのお申し込みは受け付けておりません。
※お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ先
ハンセン病問題に関するシンポジウム事務局 公益財団法人人権教育啓発推進センター
TEL 03-5777-1802（代表）　FAX 03-5777-1803　E-mail hansen@jinken.or.jp　URL http://www.jinken.or.jp